

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 1日	実施区間	左岸15.0km~16.0km付近

今回の報告は左岸15kmから16km付近で行われた樹木伐採の様子を主に報告します。



左岸15.2km付近から下流を撮影。
伐採された木々の片づけが行われている。



左岸15km付近より対岸を撮影。
伐採された樹木と中洲には水鳥たちが休んでいる。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 1日	実施区間	左岸15.0km～16.0km付近



左岸15.4 km付近より上流を撮影。伐採が始まる様子。



左岸15.4 km付近より下流を撮影。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 1日	実施区間	左岸15.0km～16.0km付近



左岸15.6km付近より上流を撮影。伐採前の様子。



左岸15.6km付近より下流を撮影。伐採が始まる様子。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 1日	実施区間	左岸15.0km～16.0km付近



左岸15.8km付近より上流を撮影。伐採前の様子。



左岸15.8km付近より下流を撮影。伐採前の様子。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 1日	実施区間	左岸15.0km～16.0km付近



左岸16km付近より上流を撮影。伐採前の様子。



左岸16km付近より下流を撮影。伐採前の様子。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 2日	実施区間	右岸16.0km~18.0km付近

今月は10月2日が満月であった。



2020/10/02 19:50

右岸18km付近の美矢井橋より上流を撮影。(露出を変えて撮影)



2020/10/02 20:11

右岸16km付近より上流を撮影。遠方は新幹線の架橋。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 12日	実施区間	左岸15.0km～16.0km付近



左岸15km付近より対岸を撮影。
増水で中洲がなくなり水鳥たちは樹木で休んでいる。



左岸15.2km付近より上流を撮影。伐採が進んでいる様子がわかる。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km 管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 12日	実施区間	左岸15.0km~16.0km付近



左岸15.4km付近より上流を撮影。伐採された木々が見える。



左岸15.6km付近より上流を撮影。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km~20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 21日	実施区間	左岸15.0km~16.0km付近



左岸15.4km付近より上流を撮影。伐採された木々を回収中の様子。



左岸15.6km付近より上流を撮影。樹木は伐採された。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 29日	実施区間	左岸15.0km～16.0km付近



左岸15.6km付近より上流を撮影。上流への見通しがよくなった。



左岸15.8km付近より上流を撮影。10月の伐採はこの辺りまでであった。

10月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川: 左右岸15.0km～20.0km
			管轄出張所: 岡崎・安城出張所
実施日	令和 2年 10月 12日, 25日	実施区間	左岸18.0km～20.0km付近

《 10月に河川でよく見かけた草花 》

この時期に見かけた草花を調べてみました。



荻 荻 科双葎属

河原や湿地に群生する多年草。高さ1～2.5mになる。双葎によく似るが、双葎のように株立ちにならない。9～10月、大きな花穂をつける。小穂は6mmほど。小穂の基部に小穂の2～4倍の長さの毛を密生する。1)



セイヨウアザミ 背高泡立草 科アザミ科属 (帰化植物)

北アメリカ原産の多年草。繁殖力が強く、戦後、各地に広まった。鉄道沿い、休耕地、河原などに多い。名前の通り茎は高く、約2.5mになる。10～11月、20～50cmの大きな円錐形の花序に黄色の頭花をつける。2)

引用文献

1) 2): 菱山忠三郎 身近な野草・雑草 株式会社主婦の友社

以上で10月の報告を終わります。

河川愛護モニター